景観推進地区・景観準備地区の考え方

景観推進地区

眺望景観の意識を高める地区

- 景観形成にとって特に重要視する眺望点を定め、眺望範囲を定める。
- 眺望範囲そのものには、基準を設けず、景観形成の考え方を示す。

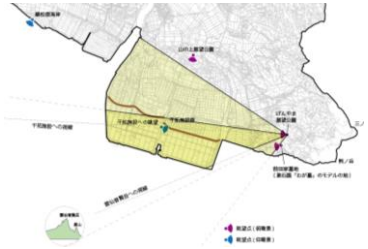
■眺望点（案）

✓ 天水地区
✓ 源九郎公園

■具体的な内容（案）

✓ 眺望区域を設定する。

　眺望点から見える景観の範囲を指定し、景観形成の考え方を整理する。景観形成基準は一般地区と同じ。網掛けすることにより、眺望景観に対して意識をしてもらうことが目的。



一般区域よりも強い独自の景観形成基準を定める地区

- 一般地区よりも強い景観形成基準を定める地区で、景観形成基準の効果が表れやすい地区。
- 景観に関する事業があり、玉名市の景観形成をリードする地区。
- 建築行為等が行われやすく、景観が乱れる可能性のある地区。

■地区（案）

✓ 高瀬・永徳寺地区（仮）
✓ 新玉名駅周辺地区
✓ 山田日吉神社の参道
✓ 石貫安世寺地区

■具体的な内容（案）

✓ 具体的なエリアを定める。
✓ 独自の景観形成基準を定める。

　一般地区よりも強い景観形成基準（建築物の建築、工作物の建設、開発行為等に関する基準）を定め、景観形成を誘導する。

※推進地区では、住民の景観まちづくり活動も推進する。

景観準備地区

景観活動の推進を主とし、機運を高める地区

- 一般地区よりも強い景観形成基準を指定しにくい、または、効果が薄いために、ソフト的な景観活動による効果が高いと考えられる地区。

■地区（案）

✓ 大浜地区、伊倉地区
✓ 玉名温泉街
✓ 横島干拓地区

■具体的な内容（案）

✓ 景観形成基準は一般地区と同じとし、独自の景観形成の目標と景観誘導方針を定める。
✓ 各地域のまちづくり組織による取組の推進。

地区指定なし

景観重要樹木の指定により景観を保全する

- 位置している場所の性格上、景観形成基準では対応しにくい（効果が薄い）ことから、景観重要樹木の指定による景観を保全する。

■地区（案）

✓ 菊池川堤防のハゼ並木
✓ 鍋松原海岸

■具体的な内容（案）

✓ 景観重要樹木の指定（景観計画策定後に指定に向けた取組を実施）